

欧州 ELV 規制の動向と 日本の車載樹脂部品循環経済の現状

～規制と業界動向、技術の最前線、ビジネス視点での理解～

— 講師 — 株式会社 Tech-T 代表取締役
(元トヨタ自動車/Samsung SDI) 博士(工学) 高原 忠良 氏

日時 2025年9月2日(火) 午後1時～3時
受講方法 ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

[重点講義内容]

PET ボトルの軽量・携帯性、日々購入する食料品の衛生面など、プラスチックは重要な役割を担っています。自動車でも車内で見渡すほとんどすべての部品はプラスチック製です。電気自動車や水素燃料自動車も、バッテリーや水素タンク、電装品の絶縁や管体など、プラスチック無しでは成り立ちません。一方で、海洋汚染やマイクロプラスチックなど、プラスチックの弊害が取りざたされています。さらには、温室効果ガスとなる化石燃料由来のプラスチックはその使用さえも問題視されています。

確実なリサイクル、化石燃料の使用量低減や再生可能材料への置き換えなどが推進されています。単なるリサイクルやカーボンニュートラル対応から、それらの取り組みが経済合理性に合致して持続可能なビジネスに落とし込む循環経済が最終的な絵姿となっています。

環境先進地域であり、同時に規制による世界的な優位性を追求している欧州から、寿命となった車の確実な循環活用を目指しての規制案が出されています。EUのELV規則案です。

我が国ではその対応をも視野に入れて、政府系や業界団体、さらには個社での取り組みが進んでいます。これらの取り組みは多岐に渡るとともに相互に関連するなど輻輳しています。

車載プラスチックにフォーカスしたセミナーを企画しました。最新動向や今後の取り組みの参考となる具体事例の解説・紹介のセミナーとなっています。

1. プラスチックの功罪のおさらい

(1) 美ら海水族館での体験 (2) ヤクルトの宅配 (3) プラスチックを車載で活用するメリットと注意点

2. リサイクル、カーボンニュートラルとサーキュレーター

(1) リサイクルの種類 : 水平/カスケード/ケミカル/サーマルリサイクル (2) 共通点と相違点

3. 車載プラスチックの海外での規制動向

(1) EU ELV ・これまでの検討経緯 ・2025年1月修正案 (2) 中国の現状

4. 日本における規制と業界動向

(1) 規制法規 (2) 環境省、経産省等や業界団体 (3) 産学官の取り組み状況 (4) 主な取り組み例

5. 技術最前線 一個社の対応を中心に事例紹介

(1) プラスチックのリサイクル (2) プラスチック使用量の低減、バイオへの置き換え (3) 易解体性

6. サーキュラーエコノミー

(1) トヨタ自動車・ホンダ・日産自動車の取り組み状況 (2) 産学官連携による「日本目線」での動向

7. 質疑応答

※最新動向により内容の一部を変更する場合があります。

PROFILE 高原 忠良(たかはら ただよし)氏

トヨタ自動車においては、バンパヤインパネ、ガソリンタンクなどのプラスチック材料や成形加工の開発と量産化、さらにその評価のためのデジタル技術の構築と実務展開に従事しました。その後、韓国サムスン系の第一毛織(現ロッテ先端素材)では、エンジンプラスチックの自動車用途開発を担当し、日本・中国・タイの自動車メーカーと協業しました。2020年からは、株式会社 Tech-T にて今後の車載プラスチック動向の調査分析と情報発信に取り組んでいます。特に近年は各種 EV・FCV の試乗評価。中韓の現地調査などを元にオリジナルの視点でコメントを発信しています。プラスチック成形加工学会、自動車技術会 会員。

新日本無線株式会社(現社名:日清紡マイクロデバイス) 高融点金属・セラミックの研究。トヨタ自動車 樹脂部品生産&材料・加工技術・CAE 開発。Samsung SDI(韓国本社) エンプラ研究所。大手自動車メーカー 研究所 次世代車要素技術開発。2017年~2025年3月 埼玉工業大学 客員教授。2020年~現職 株式会社 Tech-T(ビジネスブランド名:技術オフィス Tech-T) 設立。

- 受講料 各受講方法 1名につき 34,210円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

<1>Zoom にてライブ配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

<1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができれば、視聴用 URL をお送り致します。

<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

9月2日(火)

「欧州 ELV 規制と日本の車載樹脂部品」

申込日 月 日

貴社名

所在地

〒

○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

ライブ配信

アーカイブ配信

フリガナ
氏名

所属部署・役職

TEL

() -

FAX

() -

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

ライブ配信

アーカイブ配信

フリガナ
氏名

所属部署・役職

TEL

() -

FAX

() -

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。

※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。

※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい!ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。

※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 25410-9

